

生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。

全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティングなど、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全82コース('20.4月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は6～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています

3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり3,300円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能



全国実績
(累計)

受講者数 **71,004** 人 利用した企業数 **21,532** 社

受講者評価
(業務への役立ち度) **97.9** %

※'17～'20.3月末まで

※延べ事業所数

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースの
コーディネート

・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・コストの削減に取り組みたい。
- ・ITを活用して業務を効率化したい。

分野・コース
生産管理、品質管理、クラウド・IoT導入 など
生産現場の問題解決 ・品質管理基本/実践
IoT活用によるビジネス展開 など

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

分野・コース
リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
成果を上げる業務改善 ・リスクマネジメントによる損失防止策
作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

分野・コース
営業・販売、マーケティング、プロモーション など
マーケティング志向の営業活動の分析と改善
提案型営業手法 ・提案型営業実践 など

訓練受講

・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～

(生産性センター紹介ページへ)



生産性訓練 利用者の声①

高末株式会社

「不採算業務の改善と生産能力向上という2つの目標を大幅に達成することができました」

利用コース情報

- ・訓練コース名：生産性分析と向上、生産現場の問題解決（ほか）（計5コース）
- ・訓練期間：平成30年9月～平成31年2月（各4日間・12時間）
- ・受講者数：延べ25名
- ・ポイント：加工・組立部門のノウハウの確立

プロフィール

- ・所在地：愛知県名古屋市
- ・従業員数：653名
1902年に創業し、現在は運送・倉庫・流通加工といった国内物流から、通関、中国での物流・倉庫といった国際物流や物流不動産まで事業を拡大。
「お客様にパートナーとして選択される企業になる」ため、強い組織・強い現場となる取組みを推進している。

<訓練を利用した事業主の方の声：代表取締役社長 加藤様>

Q 生産性向上支援訓練を利用したきっかけや感想をお聞かせください。

A 昨年より、運営する物流センターにおいて「流通過程における加工・組立」サービスの提供を開始しましたが、当社ではものづくりにおける改善手法等を学んだ経験が少なかったため、生産性向上支援訓練を活用し、加工・組立部門におけるノウハウの確立とレベルアップを目指すことにしました。

訓練を重ねるごとに受講者が主体的に訓練に取り組むようになり、習得した知識や技能を活かして、現場リーダーや作業者を巻き込んでの事業場改善へと展開することができました。

<訓練を受講した従業員の方の声：加工・組立部門 所長 稲見様>

Q 生産性向上支援訓練を利用した感想をお聞かせください。

A 人やモノの流れを見る化する、商品や動作を数える、リードタイム・サイクルタイムを測る・分析するといった、生産現場における「問題点の捉え方」や「解決のための手法」について学ぶことができました。

学んだことを元に、『作業場のレイアウト・作業の流れ・段取り』の『あるべき姿の明確化、問題点の発見、解決策の策定』を行い、ムダ削減と生産改善に取り組んだ結果、不採算業務の改善と生産能力向上という2つの目標を講習期間内に大幅に達成することができました。今後は、習得したノウハウを他の事業場、特に流通加工の繰り返し作業に対して横展開したいと考えています。



加工・組立部門 所長 稲見様

生産性訓練 利用者の声②

有限会社岡田商店

「社員の意欲や各店舗間・ライン間での情報共有などが飛躍的に改善されてきました」

利用コース情報

- ・訓練コース名：マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・訓練期間：平成31年1月（3日間・12時間）
- ・受講者数：21名
- ・ポイント：顧客ニーズの的確な把握・利益管理を意識した販売力の向上

プロフィール

- ・所在地：鳥取県境港市
- ・従業員数：85名
1957年に創業し、現在は境港・米子地域においてスーパーマーケット5店舗を展開する。
「新鮮な野菜と果物でお客様を健康に」という企業理念を実現するために、「八百屋のころ」を持って日々お客様と向かい合っている。

<訓練を利用した事業主の方の声：常務取締役 岡田様>

Q 生産性向上支援訓練を利用した感想をお聞かせください。

A 研修後、ある初任者クラスの社員を見てみると、意欲的に行動するようになって、日々努力を続ける姿を見るのが何よりうれしいです。中間管理者クラスの社員についても、まるで別人のようにマネジメントが改善しました。

また、研修後に受講者全員と面談し、研修で学んだ目標設定の立て方を活用して自己管理することを始めました。半年ほど経過しましたが、社員の意欲や各店舗間・ライン間での情報共有などが飛躍的に改善されてきたと思います。訓練中に現場スタッフが手薄になることへの心配もありましたが、社員の団結力も生まれ、この厳しいご時世でも社員の頑張りが大きくプラスに影響し、売上・利益ともに順調に推移しており、訓練を受講させて本当に良かったと思っています。

<訓練を受講した従業員の方の声：本店青果部門担当 永見様>

Q 生産性向上支援訓練を利用した感想をお聞かせください。

A 受講者のレベル差もあったと思いますが、研修では個々の長所に目を向け、それを伸ばすような内容だったのでとても良かったと思います。

一緒に受講した若手社員を見てみると、以前は仕事への取り組み方が曖昧だったものの、今回の訓練によって目標を明確に設定できるようになり、結果として、商品の仕入れなどでのムダ・ロスが減り売上も伸びました。また、自らも訓練を受講したことにより、部下への指導がしやすくなったと感じています。



本店青果部門担当 永見様